

6 バレーボール競技

- 1 期 日 令和5年6月2日(金) 開始式及び代表者会議 10時30分～
場所：山形市総合スポーツセンター「大会議室」
住所：山形市落合町1番地 Tel023-625-2288
競技開始 13時00分～
6月3日(土) 競技開始 9時30分～
6月4日(日) 競技開始 9時30分～ 準決勝・決勝
- 2 会 場 山形市総合スポーツセンター、山形県体育館、山形中央高校体育館
- 3 競技規則 令和5年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。
- 4 競技方法 トーナメント方式とし、全試合3セットマッチとする。
- 5 参加資格
 - (1) 基本要項に準ずる。
 - (2) 令和5年度(公財)日本バレーボール協会登録規定により、高等学校として有効に登録されたチームであること。
 - (3) 登録全チーム参加とする。
- 6 参加制限
 - (1) チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手14名以内とする。
 - ア エントリー選手が12名以内の場合 リベロプレーヤーは0、1、2名のいずれかとする。
 - イ エントリー選手が13名・14名の場合 リベロプレーヤーは2名にしなければならない。
 - (2) 監督・コーチは当該校の教職員または外部指導者とし、マネージャーは生徒または当該校の教職員とする。
 - ア 外部指導者が監督及びコーチを務める場合は校長の認める指導者とし、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
 - イ 監督・コーチの両名、もしくは監督が外部指導者の場合は、引率教員(校長が認める当該校の教員)を必ずつけること。※ベンチ入りする必要はない。
 - (3) 参加申込書に記載された監督・コーチ・マネージャー・選手の変更は、校長捺印のある所定の用紙を代表者会議の際に届け出なければならない。選手の変更があっても番号の変更は認めない。(注意：番号のみの変更は認めない)
 - (4) 引率教員は、監督、コーチまたはマネージャーを兼任することができる。
※例えば、引率・コーチ兼任の場合の総括表への記載は、コーチ0、引率1などの実人数とする。
 - (5) 参加料は、監督・引率教員・選手とする。(コーチ、マネージャーは除く)
※例えば、引率・コーチ兼任の場合、引率教員としての参加料を支払うこと。
- 7 参加申込
 - (1) 基本要項に準ずる。
 - (2) 専門部への参加申込は以下のとおりとする。
 - ①申込書類 ア 「参加申込書(専)」[様式1](Excel ファイル)
 - イ JVA-MRS「チーム加入選手一覧」[様式2](PDF ファイル)
 - ウ 「参加申込書(専)」[様式1]に学校長職印を捺印した書類(PDF ファイル)

- ②申込方法 各参加校の申込責任者は、様式1を作成し、所属学校長の承認を得て、個人登録管理システム(JVA-MRS)からダウンロードした様式2及び様式1に学校長職印を捺印した書類とともに下記申込先までデータで提出すること。
(※学校長職印を捺印した「参加申込書(専)」の原本の提出は不要)
- 申込締切 令和5年5月16日(火) 15時必着
申 込 先 東海大学山形高等学校 結城 秀太 宛
E-mail : st-yuki@ymgt-tokai.ed.jp

8 表彰及び上位大会出場選考

- (1) 表彰は、第3位まで、試合終了後直ちにコート上で行い、閉会式・表彰式等は実施しない。
- (2) 上位大会出場選考
- ア 優勝したチームは、全国高等学校総合体育大会への出場権を得る。
女子：北海道(釧路市・釧路町) [8/1～5]
男子：北海道(旭川市) [8/7～11]
- イ 令和5年度は、男子は優勝・準優勝の2チームが、女子は前年度東北高等学校新人バレーボール選手権大会の優勝チームが所属する県に代表枠1枠が与えられるため、優勝・準優勝・3位(2チーム)の4チームが東北高等学校バレーボール選手権大会の出場権を得る。
ただし、女子は3位同士による代表順位決定戦を実施する。
会場：福島県郡山市(宝来屋郡山総合体育館) [6/23～25]
- (3) 準々決勝進出チームは、全日本バレーボール高等学校選手権大会山形県代表決定戦にシード校としての出場権を得る。

9 組み合わせ

期日：令和5年5月17日(水)
会場：山形県立山形中央高等学校会議室
※県高体連バレーボール専門部委員長、副委員長、競技委員長、審判委員長、競技委員、開催地区高体連専門部役員の責任において行う。

10 連絡事項

- (1) 本大会の使用球は、(公財)日本バレーボール協会公認検定球とする。
男子：モルテン『V5M5000』 女子：ミカサ『V300W』
- (2) 競技服装は、(公財)日本バレーボール協会制定6人制競技規則による。
- ア 選手の背番号は1～14番までの一連の数字を用いることが望ましい。
- イ リベロプレーヤーは、チームの競技者と対照的な色のユニフォームを着用すること。
また、2人のリベロは他の選手と異なり、かつ、お互いに違うユニフォームを着用することができる。
- (3) ベンチスタッフの服装については、ネクタイ及びジャケット着用か統一された服装とする。
(マネージャーが生徒の場合はこの限りではない)
- (4) 本大会の競技1日目については、チーム随同行公認審判員に競技審判をお願いする。参加申込書に随行審判員名を必ず記入すること。空欄の場合には、正式な申し込みとは認めない。
(随行審判員の旅費については、各チームの負担とする)
- (5) リベロプレーヤーの取り扱いについて
チームキャプテンにもゲームキャプテンにもなれる。